

伊集院保健所感染症情報

2026年第11週（令和8年3月9日～令和8年3月15日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiiki/kagoshima/index.html>

定点把握感染症

管内流行発生注意報発令！！：水痘

管内流行発生警報発令！！：A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

管内流行発生警報発令中：インフルエンザ

定点医療機関【ARI2（インフルエンザ・COVID）、小児科1、基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報 基準値	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息		第8週	第9週	第10週	第11週	先週からの増減	第10週	前週からの増減
ARI（急性呼吸器感染症）	—	—	—	174.50	83.50	68.50	70.50	↗	51.33	↘
インフルエンザ	30	10	10	96.50	38.00	18.00	11.50	↘	10.32	↘
COVID-19	—	—	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.35	↗
咽頭結膜熱	3	1	—	0.00	0.00	1.00	0.00	↘	1.06	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	—	3.00	6.00	4.00	8.00	↗	2.19	↗
感染性胃腸炎	20	12	—	8.00	11.00	3.00	4.00	↗	7.03	↘
水痘	2	1	1	0.00	0.00	0.00	1.00	↗	0.06	↘
手足口病	5	2	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.03	→
伝染性紅斑	2	1	—	1.00	2.00	0.00	0.00	→	0.39	↘
突発性発しん	—	—	—	0.00	1.00	0.00	0.00	→	0.26	↗
ヘルパンギーナ	6	2	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	→
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.03	↗
RSウイルス感染症	—	—	—	0.00	0.00	1.00	1.00	→	1.00	↗

※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし、注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし

TOPIC

春休み中、海外渡航される方へ

旅行中に注意すべきこと

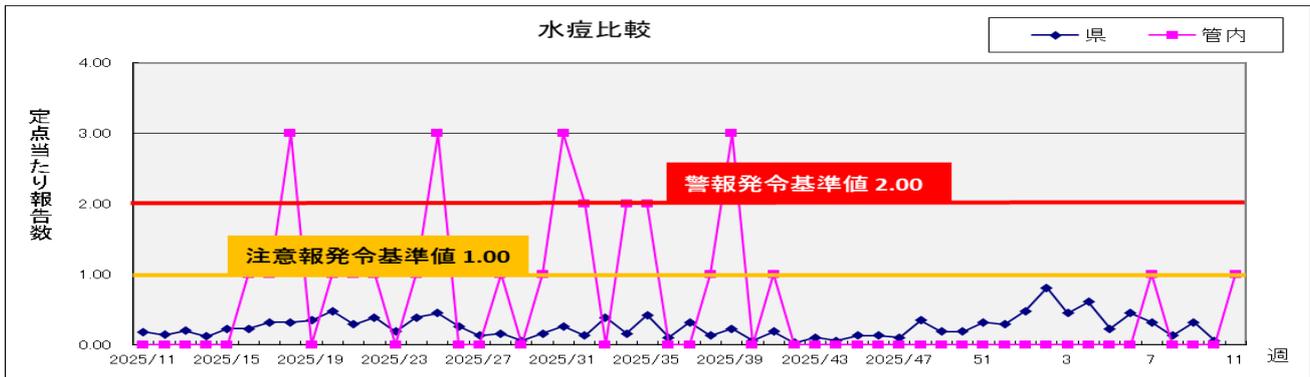
海外では、日本にはない病気がたくさんあります。海外旅行では、時差や気候の違いなどから（自覚していなくても）様々なストレスを受けます。この結果、免疫力が低下し、病気にかかりやすくなってしまいます。一生治療を続けなければならない病気もあります。無理のないスケジュールを心がけ、避けられる危険を避け、楽しい旅行にしましょう。

- ・ 生水・氷・カットフルーツの入ったものを食べることは避けましょう。
- ・ 食事は、十分に火の通った信頼できるものを食べましょう。
- ・ 蚊・ダニに刺されないように、服装に注意し、必要があれば虫よけ剤を使うなどしましょう。
- ・ 動物は、狂犬病や鳥インフルエンザなどのウイルスをもっていることがあります。また、ヒトコブラクダはMERSコロナウイルスを持っていることがあります。むやみに近寄ったり、触らないようにしましょう。
- ・ 薬物やゆきずりの性交渉で感染し、一生後悔することのない行動をとりましょう。
- ・ 咳や発熱、発疹など、なんらかの症状がある方との濃厚な接触は避けるようにしましょう。



● 注意すべき感染症

・水痘（流行発生注意報発令！！）

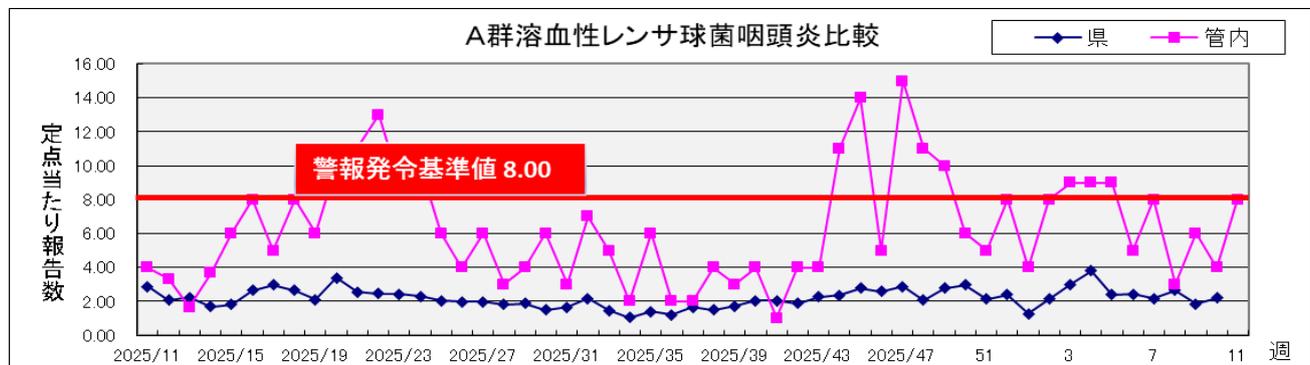


第11週の伊集院保健所管内における水痘の報告数は、1人でした。年齢別では、20歳～（1人）でした。水痘とは、いわゆる「みずぼうそう」のことで、これは水痘帯状疱疹ウイルスによって引き起こされる発疹性の病気です。感染から2週間程度の潜伏期間を経て発疹が現れます。臨床経過は一般に軽症で、倦怠感、掻痒感、38℃前後の発熱が2～3日間続く程度です。典型的な症例では、発疹は紅斑（皮膚の表面が赤くなること）から始まり、水疱（水ぶくれ）を経て痂皮化（かさぶたになること）して治癒します。

感染経路には、空気感染や飛沫感染、水疱の内容物との接触による接触感染などがあり、発疹が出現する1～2日前からすべての水疱が痂皮化するまで感染力があります。

予防方法としてはワクチン接種が推奨されています。周囲に患者がいる場合は、患者との接触を避け、手洗いを励行しましょう。

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（流行発生警報発令！！）



第11週の伊集院保健所管内におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は、8人でした。年齢別では、5歳・8歳（各3人）、6歳・7歳（各1人）の報告でした。

感染すると、2～5日の潜伏期間を経て、突然の発熱や全身倦怠感、咽頭痛で発症し、舌が莓のように赤くザラザラとした状態になることもあります。

患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌を吸い込むことによる「飛沫感染」、あるいは、細菌が付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」が主な感染経路です。

患者と濃厚接触を避け、手洗い、咳エチケットなどの一般的な予防法を励行しましょう。

○学校における感染症による出席停止の状況3/9～3/15（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

今週は、インフルエンザが24人（型不明16人、B型8人）、溶連菌感染症1人、COVID-19が1人報告されています。

自治体名	疾患名	インフルエンザ	インフルエンザA型	インフルエンザB型	溶連菌感染症	新型コロナウイルス感染症
日置市		6	0	7	1	0
いちき串木野市		1	0	0	0	1
三島村		9	0	1	0	0
十島村		0	0	0	0	0
計		16	0	8	1	1